
～戦略的臨床第 I 相試験の進め方研究会～

主催：ディ・スリー研究所、株式会社加速器分析研究所

後援：医薬品開発支援機構（APDD）・医薬品開発基礎研究会

日 時：2016 年 9 月 7 日（水）13:30 ～ 17:00

会 場：中央大学駿河台記念館 670 号室

〒101-8324 東京都千代田区神田駿河台 3-11-5

http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/kinenkan/index_j.html

TEL 03-3292-3111

最寄り駅：JR 御茶ノ水駅聖橋改札口より徒歩 3 分

申し込み：ディ・スリー研究所 horie@kmd.biglobe.ne.jp

(株)加速器分析研究所 terukina@iaa-ama.jp

13:30～14:00

「臨床第 I 相試験の効率的な進め方と薬物相互作用の早期評価」

堀江 透

ディ・スリー研究所

14:00～14:30

「ヒト薬物動態解析のための加速器質量分析（AMS）の利用」

照喜名 悟朗先生

(株)加速器分析研究所

14:30～15:00

「放射線内部被曝線量評価ソフトウェア（OLINDA）と必要とされる動物データ」

池田敏彦 先生

一般社団法人医薬品開発支援機構(APDD)理事長（元横浜薬科大学 教授）

15:00～15:30

「ヒト薬物動態予測のための PXB マウスの利用」

松見達也先生

(株)フェニックスバイオ 営業部

..... <休憩 10分>

特別講演 15:40～16:40

「加速器質量分析(AMS)法を活用するヒト型薬物動態研究」

山崎 浩史先生

昭和薬科大学薬物動態研究室 教授

16:40～17:00 総合討論

17:00～19:00 懇親会